

HIDEKICHI-KUN_Rsd_M1(MT5)の概要（バックテスト結果に基づく紹介）

【設定概要】

- ①通貨：複数
- ②ロット：変動
- ③バックテスト期間：2021/1/13～2024/12/18
- ④モデリング品質：99.66%（平均）

【取引概要】

- ①総取引回数：795回
 - ➡約4年間で年平均200回前後のペース。最大同時保有ポジションは3（ロング/ショート合計）で複数建て設計。
- ②平均獲得PIPS：1.97pips
 - ➡勝ち平均 +33.40pips、負け平均 -34.14pips。リスクリワードは約0.98。勝率は53.5%で、損益分岐率（50.7%）を上回っていた。
- ③損益分岐率：50.7%
 - ➡勝率との差は+2.8pt。PF1.14によりバックテスト結果上では一定の収益性が確認されている。

【特徴】

- ◆バックテスト総損益：+182,535円（初期証拠金100万円・変動Lot時）
- ◆最大ドローダウン：-148,548円（相対DD -15.7%）。PFは1.14。
- ◆勝率53.5%と損益分岐率50.7%が接近しており、局面次第では成績が変動しやすい傾向。

【留意すべき点・リスク】

- ◆平均損失（-34.14pips）と平均利益（+33.40pips）がほぼ同等のため、勝率低下時は損益が崩れやすい。
- ◆バックテスト上では現在もドローダウンの継続が確認されているため、資金管理への考慮が必要。
- ◆複数ポジションを同時に保有するため、相関の強い通貨ペアが同方向に動いた場合に損失が拡大しやすい。

【補足】

本資料はバックテスト結果に基づいて特徴を整理したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
実際の取引環境（スプレッド、約定速度、口座条件など）によって結果が異なる可能性があります。